

私たちのセンターは

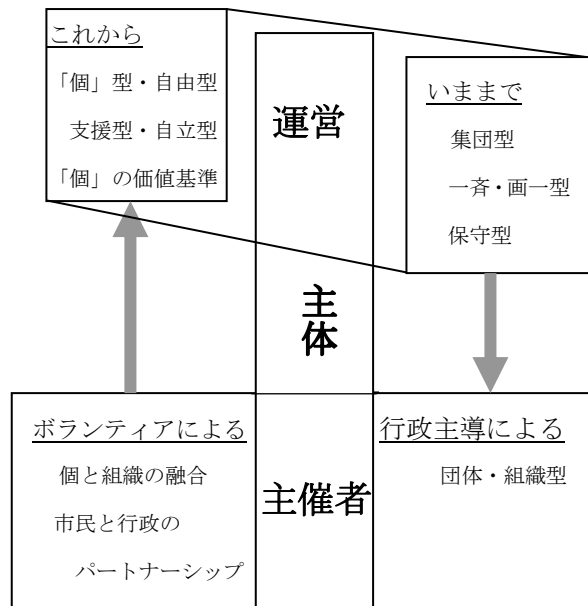
以前から地域イベントの企画・運営に携わり、地域の異年齢層との交流に意義を感じていた大学生たちが、1998年4月、大学の隣町である千葉県印旛郡酒々井町に、「町民活動の館 Broad Network [広範囲つながり]」を開設。大学キャンパスから飛び出して、町中の一軒家を活動拠点としました。そのとき、メンバーで立てた活動の柱は「町民いきいき、商店街いきいき、子どもいきいき」でした。2001年3月、NPO法人を取得、「B-Net 子どもセンター」となりました。

そこに地域の方にも協力していただきながら、「NPO B-Net 子どもセンター」のスタッフは、時間と気持ちを持ちよって頑張っています。若者が多いだけに事業の運営もユニークで、これまでにみられなかった運営を楽しんでいます。ぜひおいでください。



一味ちがう自立型運営

センターの運営は、これまで行なわれてきた社会のしきたりや生き方を捨て、すべて新しい価値観による時代の流れに沿った発想ですべてしています。



つまり、多様化・個人化する社会に対応するため、自ら率先して協力してくれる「個人」とのネットワークを大事にし、個人の成長こそセンターの成長と考えてさまざまな展開をしています。

①新しい価値観による運営

今までの一般的な運営から「個」の自立型運営に変えてトライしています。

②ネットワーク手法

目的・目標・コンセプトを示せば、「個」が納豆のように糸を引いて、私たちの指に止まり、共に活動を展開しています。

「楽しく」が事業のコンセプトです

私たちは、年間の主要事業を目指して運営にあたりますが、毎週のスタッフ会議では、互いに企画を提案し、認められた事業は即実現するという、フットワークの良さが当センターの特長ともいえます。

これらの事業は、プロデューサーもディレクターもワーカーも一緒になって、楽しみながら運営しています。

□情報提供事業

情報誌「アッタくん」 月刊 1500部

酒々井町小学生向け情報誌

ホームページの運営

□子ども支援事業

B-Net 子ども教室「アッタくん」

毎週木曜 15:00~17:00

毎月1回イベント(自然・文化・宿泊体験等)

新・放課後子ども総合プランに協力

「放課後子ども教室」の企画運営

子ども食堂

月2回(第1・3金曜日 17時~19時)

□町づくり事業(にぎわい創出事業)

B-Net 子ども夏祭り

健康体操(高齢者対象)企画・運営

地域交流イベントに協力

□町づくり調査・研究・委託事業

イベントの企画・評価・他各種イベントの企画等

常に英知を結集して

楽しくことに向かいます!

会員としてご協力ください

B-Net子どもセンターは、NPOとしての自立性、独立性を守るため、組織運営基盤となる資金は会員制度を基本としています。ぜひ、ご賛同いただき会員としてご協力ください。ご入会される場合は、センターまでご連絡ください。入会申込書などをお送りさせていただきます。

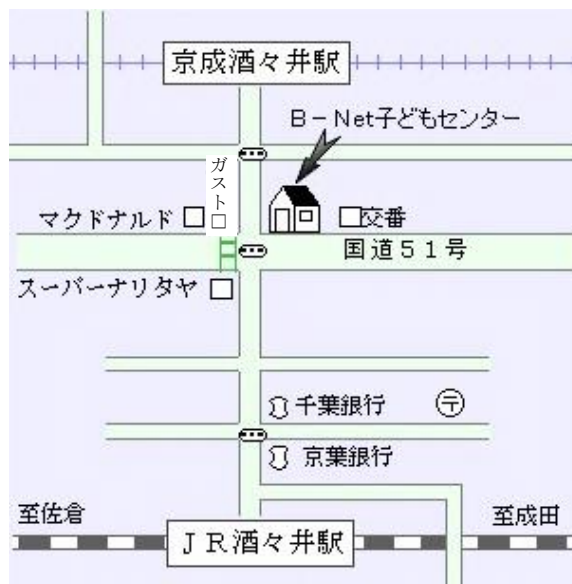
会員の種類

1. 正会員 入会金 5,000円 年会費 3,000円
2. 賛助会員
ローズマリー会員(個人)
入会金 500円 年会費 1口 2,000円
ラベンダー会員(企業など)
入会金 1,000円 年会費 1口 5,000円

※賛助会員は、総会での議決権を持ちません。

スタッフ

伊能直矢(大学生) 梅田創太(大学生)
三島大生(大学生) 柿崎萌花(大学生)
大峰江里果(大学生) 伊東宏祐(大学生)
島田駿平(大学生) 吉川胡太郎(大学生)
小林莉子(大学生) 佐野央弥(大学生)
佐藤真実(大学生) 中村桃(大学生)
竹下真彩(大学生) 趙一世(大学生)
長澤琉雅(大学生) 勝呂妃夏(大学生)
中嶋心映(大学生) 柘植奏羽(大学生)
高橋咲季奈(大学生) 石田楓香(大学生)
山城舞桜(大学生) 志田真梨萌(大学生)
八重尾楓夏(大学生) 前田道則(地域)
岡野義広(地域) 葉山広子(地域)
松本君恵(地域) 江沢真一(地域)



☆JR成田線「酒々井駅」西口より徒歩5分

☆京成「酒々井駅」東口より徒歩5分

NPO B-Net子どもセンター

〒285-0927 千葉県印旛郡酒々井町酒々井 898-7

TEL 043-496-6353

FAX 043-496-6327

URL: <http://www.b-net.or.jp>

E-mail: b-netkodomocenter@email.ne.jp



NPO B-Net子どもセンター